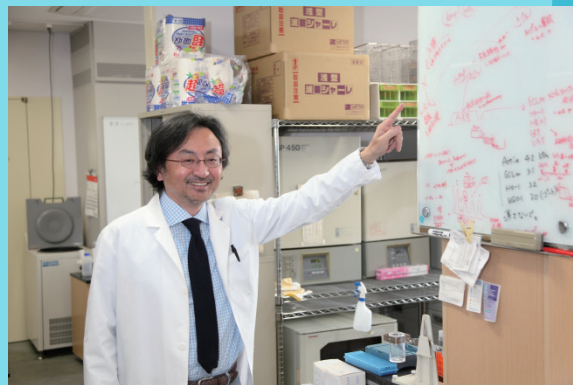


熊谷 嘉人研究室 ラボ紹介

研究内容紹介



筑波大学大学院
人間総合科学研究科
生命システム医学専攻
(薬学博士)
熊谷 嘉人 教授

ヒトは生活環境中に遍在する種々の化学物質に曝露されています。その中でも環境中親電子物質は、生体内のタンパク質を化学修飾し、曝露量に応じて細胞増殖や細胞死が生じます。一方、生体側はその防御戦略として、当該物質の細胞内侵入に対して多彩な制御系を有することが示唆されています。我々はケミカルバイオロジー的アプローチにより、環境中親電子物質によるタンパク質の化学修飾を介したシグナル伝達の存在と、それを制御する“活性イオウ分子”の実態解明を目指しています。本研究成果は、環境化学物質のリスク軽減に係る予防医学的情報を提供するものであり、最終的に国民の安心と安全に繋がると信じています。

Maestro's Favorite

ラボマスターのお気に入り

熊谷先生の大切な時間は、映画鑑賞をする時間。ゴッドファーザー part II、13人の刺客、007がお好みだそうです。時々、研究室でこの百科事典を開いて、お気に入りの場面を見てリフレッシュされることもあるよう。恩と義、大義名分で動く人に魅了され、ご自身もそういう生き方が大好き、とのことでした！



研究に対する"こだわり"



環境化学物質の生体影響と生体応答をケミカルバイオロジー的アプローチで研究しているグループは国内外でも希有なため、化学、生化学および分子生物学に関する総合的な知識と、

手法を身につけるように教育しています。学生との意見交換は常に“face to face”で行い、お互いの理解が得られるまでとことん議論します。悪く言えば、ウザイ指導者かもしれません。座右の銘は「夢見て行い考えて祈る」。ロマンを持ち、しっかり仕事して、それが正しいか否かを熟考し、あとは祈念するという順番が重要だと指導しています。

C'mon Join Us!

ラボ所属学生の声

清潔で整った環境で、一人一人のスペースも確保されていて、気持ちよく研究ができる環境です。

Very Clean and organized Laboratory where we can work very comfortably.



ともに試行錯誤を繰り返しながら、研究を進めています。留学生を含めて多様な環境ですが、楽しくわいわいとやっています。困ったときはみんなで相談しながら、ディスカッションが盛んに行われていますね。Working together with peers with various background. Can have open discussion in the case we faced difficulties.